鳥取県青少年育成アドバイザー協議会通信

鳥取県青少年育成アドバイザー通信 79 号
鳥取県青少年育成アドバイザー協議会
発行日 2019. 3. 9
編 集 芳村恵子

“老い”の雑感

東　邦子

七十七歳になりました。

７０歳の頃には、この調子だとまだまだ活動できるのではないかと思っていました。ところが７３歳を過ぎる頃から、身体の衰えが急速に進み始めました。体力の衰えと共に気力の衰えも目立ち始めました。（個人差があります）

ソファーに座ると、いつの間にかあの世へ行っています。２０分位すると覚醒するのですが…。目が覚めてあたりを見回すと、あれこれとやりかけの仕事が目につきます。「あれは○日までにしないといけなかったなあ…」とか、「あの報告書は○月○日が期限の筈…」「あの本もこの書類達も読みかけになっている…」とか。頭の中では計画はできるのですが、「さあ！」と仕事に取り掛かれないのです。

これって本当に“老い”てきたんだなあ…とつくづく思うこの頃です。

ところで、民生委員歴２３年、２４年目に入りました。民生委員になってまだ５０代の頃、県教育委員会の「青少年育成アドバイザー養成講座募集」のお知らせを見ました。仲間の民生委員の方をお誘いして受講、２年間の通信教育、３泊４日のスクーリングを受け、無事アドバイザーの認定を頂きました。

中四国大会等あちこちの県にも行かせて頂きました。大会ももちろん有意義ではありましたが、ついでに寄らせて頂いた各県の名所等には、思い出が一杯あります。アドバイザーになって活動できる事は特にありませんでしたが、自分の自信になったように思います。

あの頃にはやりたい事が次々と出てきましたし、色々な研修も受けました。子ども達との出会い、高齢者の方々との触れ合い、障害者の方々との出会い等数え切れない出会いがありました。

最近、そんな思い出が夢のように蘇ってきます。年を取った証拠ですね。
後何年元気で居られるのでしょうか。
後世を託す方々に、何を残せばいいですかね。

子育てをすることで得た「豊かな人生」

松原　厚子

先日のホエホエ隊の活動、フットワークが凄いでしょ。

私はつまみ食い程度の参加でしかありませんが、あのお父ちゃん達、タフなんです。子ども達のやる気に火を付けるのもうまいし、良いとこ探しもうまいので、子ども達に達成感が生まれますよね。だから時々参加して、そのエネルギーを貰っています。

次ページに続く

子ども達って、関わると元気パワーをくれると私は思っています。なので、絵本の読み聞かせも学校支援ボランティアも子ども教室も続けられるんです。もちろん、一緒に活動している仲間が居るということも、大切な条件ですが。

その縁をくれたのは、我が家の子ども達だと思っています。ＰＴＡ活動から始まった縁は、子ども達が次々に育っていくうちに、本当にたくさんになりました。その度に、子育てのヒント、コミュニケーションの取り方等々、数え切れないくらいの知恵も一緒に膨らんでいきました。それを、お父さんやお母さんに伝えていくのが、私の役目かななんて、勝手に思っています。

子ども達がいたお蔭で、息子や娘のような人達から、「おかん！」「おかあちゃん！」と言われ、その輪の中に入れている自分が嬉しく思います。本当は、「ちょっとうるさいおばちゃんだ」と思われているのかも分かりませんが、伝えたいことは言うようにしています。

子育ては、周りに居る人達の手助けを受けながらすれば良いです。その代わりに、心と言葉を返し、自分にできる事をちょっとでもすれば良いと思っています。

まだまだ、楽しみながら、私に出来る事を続けて行こうと思います。

皆さんご存知ですか？

第53回全国ろうあ者体育大会
in　鳥取・島根

期日　2019年9月19日（木）～22日（日）
会場　＜鳥取県＞
米子市民体育館
県立米子産業体育館
東山陸上競技場・東山球技場
県立倉吉総合産業高校
北条運動場・県立鳥取産業体育館
鳥取県民体育館
競技種目
鳥取県；バレーボール・サッカー
ソフトボール・バトミントン
バスケットボール
島根県；野球・卓球・陸上・ボウリング
テニス・フットサル

ろう者のオリンピック
デフリンピックもあります。

デフリンピック“Deaflympics”はろう者のオリンピックとして、夏季大会は 1924 年にフランスで、冬季大会は 1949 年にオーストリアで初めて開かれました。

オリンピックと同じように、4 年に１度、夏季大会と冬季大会が２年毎に交互に開催されます。当事者であるろう者自身が運営する、ろう者自身の、ろう者による、ろう者のための国際的な総合スポーツ大会です。

只今、手話勉強中の芳村からのお知らせでした。

編集後記

今年の冬は短かく、雪かきを一度もすることなく過ぎていきました。暮し易さはありましたが、春・夏と様々なことで影響しないかと少々心配してしまいます。

桜の開花も早くなるとか、４月に門出を迎えられる子ども達や若者に、温かい花吹雪が舞うことでしょう。

通信担当　芳村